



【EDI NEWS LETTER】では、環境デザイン研究所が手がけたシゴトに関わる近況を随時お知らせしていきます。

▶ 竣工物件

私たち環境デザイン研究所は都市計画、建築、造園、展示、遊具、インテリアデザイン、グラフィックデザインなど、環境をトータルに設計するデザイナー集団により構成されています。

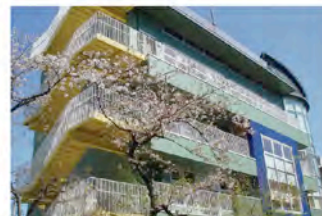
あらゆる分野において豊富な実績を持つ、シンクタンク、コンサルタント、設計事務所を合わせた、日本で最もユニークな事務所です。



四街道さつき幼稚園（07年2月竣工）



ふたばランド保育園（07年2月竣工）

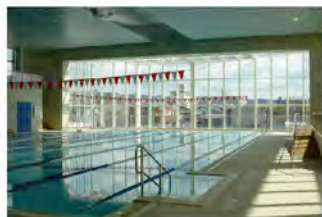


港区立飯倉保育園・児童クラブ（07年3月竣工）

→ EDI REPORT No.1で紹介!



広島県立可部高校（08年2月竣工）



岡崎げんき館（08年3月竣工）



河口湖ステラシアター改修（07年6月竣工）

→ EDI REPORT No.2で紹介!

▶ 「ゆうゆうのもり幼保園」に両陛下がご訪問されました!

天皇、皇后両陛下は5月22日、横浜市都筑区にある私立の認定こども園「ゆうゆうのもり幼保園」をご訪問、子どもたちと交流し、職員らを励まされました。認定こども園は、幼稚園と保育所の機能を一体化させ平成18年に導入された制度。この幼保園は制度導入前から両機能を併せ持った施設として運営し制度導入後、横浜市内で初めて県からこども園として認定されました。（産経ニュースより）



▶ 「ゆうゆうのもり幼保園」受賞歴

日本造園学会造園作品選集2008!

日本造園学会が主催する造園設計部門の同賞に選出されました。多様な遊び空間が、回遊性を持ちながら建築とオープンスペースを越境的に繋いでいる、遊環構造の展開が高く評価されました。



第51回神奈川県建築コンクール（2007）最優秀賞受賞!

県内の建築物の質の向上と健全な都市の発展に寄与することを目的として、昭和31年から行われている伝統あるコンクールで一般建築部門の最優秀賞を受賞しました。

国際教育施設賞（2007）名誉賞受賞!

School Construction News（アメリカ）が主催している賞のなかで最も高いカテゴリーです。

第1回キッズデザイン賞（2007）受賞!

キッズデザイン賞は、子どもの安全・安心の向上、健やかな成長発達に役立つ製品、コンテンツ、活動、リサーチなどを顕彰する賞で、産業・研究活動の中で子ども環境の高度化を図ることを目的としています。

東京建築賞・第33回建築作品コンクール優秀賞!

社団法人東京都建築士事務所協会の主催によるもので、審査評として「子どもの全身を使ってエネルギーを発散することのできる空間としては、他に類をみない工夫に充ち溢れ、楽しい環境が創り上げられているすばらしい作品である。」と評価されました。



E.D.I.

環境デザイン研究所
ENVIRONMENT DESIGN INSTITUTE

ご質問やお気づきの点などありましたら、各専門スタッフへお問い合わせ下さい。

〒106-0032
東京都港区六本木5-12-22
TELEPHONE. 03-5575-7171
FACSIMILE. 03-5562-9928

スポーツ施設担当

氏名:松木 謙二
E-mail:matsuki@ms-edi.co.jp

博物館・科学館担当

氏名:水谷 光良
E-mail:mizutani@ms-edi.co.jp

こども施設担当

氏名:井上 寿
E-mail:inoue@ms-edi.co.jp

幼稚園・保育園・学校担当

氏名:浅井 淳
E-mail:asai@ms-edi.co.jp

住宅担当

氏名:松木 謙二
E-mail:matsuki@ms-edi.co.jp

健康医療・福祉施設担当

氏名:井上 寿
E-mail:inoue@ms-edi.co.jp

ランドスケープ担当

氏名:佐藤 文昭
E-mail:bunsato@ms-edi.co.jp

劇場・文化コミュニティ施設担当

氏名:斎藤 義
E-mail:t_saitou@ms-edi.co.jpLINK:
環境デザイン研究所
http://www.ms-edi.co.jp/

▶ 雑誌掲載

新建築2008年2月号(88ページ~97ページ)に「佛山市嶺南明珠体育館」が掲載されました。

中華人民共和国佛山市嶺南明珠体育館は、国際コンペで最優秀案に選定された国際プロジェクトです。等高線状に重ねた多重リングにより、亜熱帯気候に適した「風」と「光」の入り込むスリットを設けた、世界初の多重リングドームを実現しました。主体育館、訓練館および大衆館の3つの体育館と、それらを繋ぐホールで構成された躍動感あふれる空間設計で、屋間は自然採光のみで室内照度が採れるようになっており、電動ルーバーによる暗転も可能です。体育館西側の健康広場では様々な屋外運動が可能で、一周約500mの健康促進回廊を配置し、高いレベルでの市民利用が可能な総合運動公園施設となっています。



新建築2008年2月号



体育館全景



中央ホール



メインアリーナ

▶ PFI、コンペ、プロポーザル情報

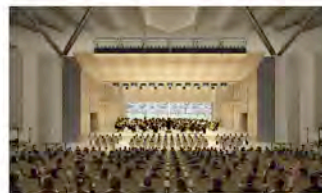
町田市、鶴川駅前公共施設の公募型プロポーザルにおいて、当社が最優秀賞に選ばれました。

町田市で行われた本公募型プロポーザルには57社から提案が応募され、その中から5社が2次審査に残りました。当社会長、仙田満を設計代表者とする私たちのチームも5社の中に選ばれ、4月12日(土)に町田市の国際版画美術館において公開ヒアリングが実施されました。工学院大学の倉田直道教授を委員長とする選考委員会によるヒアリング及び審査の結果、私たちの案が最優秀賞に選定されました。本計画ではホール、図書館、コミュニティー施設の複合手法が課題となりました。『CROSSING』をコンセプトに、街と連続した地面の広がり確保し、南北に残る里山の緑の連続性を確保するために、ホールを地下に配置して建物の高さを抑えるという考え方が高く評価されました。



国際教養大学多目的ホールのプロポーザルにおいて、当社が最優秀賞に選ばれました。

本公募型プロポーザルでは、延べ床2000㎡以内の規模で、体育館(バスケットボールコート1面可能)と700人収容可能な講堂利用を必須要求として、またクラシックコンサート、現代音楽、演劇の利用を更なる条件として求められました。本計画では、中心軸を回転させて体育館、講堂、コンサートホール、コンベンションホールなどの幅広い用途に使い分けの事が出来る、円形可変型のアリーナを提案しました。



▶ 仙田満・EDIメンバーの講演会情報

9月19日(金)「夢をカタチにするカー建築企画の可能性と展望(主題:こどもと環境デザイン)」仙田満
主催:お問い合わせ:日本建築学会建築経済委員会 場所:広島大学10月25日(土) 14:00~15:00「あそびと空間」仙田満
主催:お問い合わせ:日本保育園保健協議会 場所:日本教育会館11月8日(土) 13:30~15:00「子どものあそび環境・生活環境について」仙田満
主催:お問い合わせ:岐阜聖徳学園岐阜キャンパス 場所:岐阜聖徳学園岐阜キャンパス